

林教之(ハヤシ リユキ)  
平成19年度3次隊 自動車整備 ヨルダン

## ヨルダンについて

ヨルダンは中東のど真ん中にある国です。湾岸戦争のときによく中継ポイントとして使われていたので名前を知っている方も多いかと思います。西にイスラエル、東にイラクがあり一見危険なイメージがあるのですが、実際住んでみると治安もよく、インフラも整備されていてとても住みやすい国です。特に首都のアンマンは途上国か？と思うくらいに発展しています。スターバックスやマクドナルド、バーガーキングなどがありショッピングモールには高級ブランド店さえあります。最近 100 円ショップのダイソーもオープンしました。車も日本と同じくらいポルシェが走っているシフェラーリを見たこともあります。



ただ、首都から外れると雰囲気はガラリと変わります。そういう時に途上国に来たんだなーと実感できます。やはり貧富の差が大きいのだと思います。

あと、中東といえばイスラム教。ヨルダンでは 90%以上の方がイスラム教徒です。しかし、イスラム教徒の中でも敬虔な方からそうじゃない方までおり、お酒を飲む人がいたり、1日5回の礼拝をしていない人もいます。しかし、豚だけはやはり食べないそうです。礼拝の前にアザーンという礼拝への呼びかけがモスクのスピーカーから流れてきます。朝は5時ごろから夕方18時ごろの間に5回。今でも時々アザーンに起こされます。

ヨルダン人については明るくよく喋り世話好きな人が多いです。特に町を歩いているとアラビア語は勿論、「Hello」や「Welcome to Jordan」と声をかけてきます。時には「シーニー(中国人という意味)」と言われたりします。

ヨルダン料理で1番有名なのはマンサフです。ご飯の上に煮込んだ羊肉を乗せてヨーグルトをかけて食べます。しかし私が一番好きなのは「ホンモス」です。豆をペースト状にし、レモン汁などを入れたもの。中東ならどこでもある食べ物ですが、シンプルでおいしいです。近所においしいホンモスを出す食堂があるのでよく買って帰ってます。もうひとつはファラーフェルサンドイッチ。ファラーフェルとは豆をすり潰して揚げたもの。コロッケを小さくしたようなものです。これも店によって味が微妙に違うのですが、小腹が空いたときなどによく食べます。

## 活動について

私の任地はアンマンの郊外にあるマルカという町の職業訓練センターで自動車整備コースの先生として活動しています。とは言ってもまだまだ教壇に立てるほど語学力がないので、もっぱらカウンターパートの授業の

補佐をしています。

問題はたくさんありますが自分にできることを見つけ少しでもヨルダンのためになればという思いであと 1 年活動していきたいです。

